

一般社団法人日本樹木医会熊本県支部

9 月定例会

令和 8 年（2026 年）9 月 12 日（土）

15：00～17：00

会 場： 熊本市国際交流会館 会議室

科目名： 水俣市におけるキオビエダシャク被害状況

講 師： 瀧上 樹木医

対象者： 樹木医及び樹木医補

CPD： 2 単位（予定）

主 催： （一社）日本樹木医会熊本県支部

共 催： （一社）熊本県樹木医会

研修内容

キオビエダシャクは、もともとは奄美大島以南に生息していましたが、近年は九州本土（鹿児島県・宮崎県）で定着していました。今年に入り、大分県や熊本県、長崎県などの九州北部・中部エリアでも大量発生が目撃情報が相次いでおり、自治体が急ピッチで注意喚起を行っています。（出展・引用；鹿児島県公式ホームページ）

県南の水俣市でも本種による被害が拡大し、対応におわれています。今回の研修では、水俣での発生状況や防除についての実例を紹介します。



キオビエダシャク成虫（左）と幼虫（右）